

# 第6回 現代文芸論研究報告会

14:00～15:15 第1部 研究報告

報告1 安原 瑛治 (東京大学大学院博士後期課程)

トランスアトランティック・ボルヘス——20年代詩作品における「不死性」と「強度」

コメンテーター 野谷 文昭 (東京大学名誉教授)

報告2 ハビャン・ニーナ (東京大学大学院博士後期課程)

安部公房の「東欧」の体験

コメンテーター 西 成彦 (立命館大学名誉教授)

報告3 オウ・ジェームス (東京大学大学院博士後期課程)

歴史と文学の間——司馬遼太郎の『坂の上の雲』における語り方——

コメンテーター 加藤 陽子 (東京大学)

15:30～16:10 第2部 学位取得者による特別報告

特別報告1 五月女 颯 (学振PD・京都大学)

ポストコロニアリズムからポストコロニアル・エコクリティシズムへ：  
ジョージア文学の事例から

特別報告2 マヌエル・アスアヘアラモ (早稲田大学)

20世紀と21世紀のラテンアメリカ文学者らによる、日本古典文学の翻訳と  
その時代背景

16:30～18:00 第3部 特別企画 「一世たちと三世たち 記憶と物語」

宮下 遼 (大阪大学)

記憶の沈黙：オルハン・パムク『静かな家』におけるセラハッディンの『百科事典』をめぐって

藤井 光 (東京大学)

ポール・ユーンにおける過去の継承と物語の空白

開催日時：2021年10月23日(土) 14時～18時

開催方法：オンライン (Zoom 開催) ※参加登録が必要です。

登録方法：本研究会に参加を希望される方は、下記 URL よりご登録ください。その際、お名前は「本名」  
でご登録願います。

<https://u-tokyo-ac-jp.zoom.us/meeting/register/tZAvd--upz8qHNRcDc4iN1F8J6WqDj2RTxvS>